



加悦高 ニュースレター

KAYADANI

一人一人の可能性を伸ばす
加悦谷高等学校

題字：加悦高書道部 作

副校長のあいさつ



虹は7色ですが、一番上の色は何色でしょうか？交差点にある信号機の3色は左からどのような順でしょうか？大切なのは結果を覚えるのではなく何故そうになっているかを考えることです。AIが台頭する現在、覚える能力では人間はAIにかないません。しかし、AIは疑問を持ちません。疑問を持つこと、これは、人間しかできません。

高校は何をすることでしょか。各自の目標により高校への進学目的は違うかもしれませんが、高校では中学生の皆さんに「何故」を探ることを楽しんでほしいと思います。歴史上の出来事や自然科学の不思議さを考え、「何故そうなのか」を探究してほしいと思います。部活動においても同様です。陸上競技のこの種目には何故この筋肉を鍛える必要があるのか。野球で何故キャッチャーだけが反対を向いているのかなど、多くの「何故を考えること」を楽しんでほしいと思います。

今年も吉野彰氏がノーベル賞を受賞され、日本中が沸きました。昨年、受賞された本庄佐氏は、若者に対して「不思議だと思うことが大切だ」と熱いメッセージを送っておられます。高校では今まで何となく当たり前と感じてきたことや意味もなく覚えてきたことに対して「そういうことか！」と納得する瞬間が何度もあります。スッキリ感を体験すると次のスッキリを求めます。人はこうして成長します。

中学生の皆さんの眠っている好奇心を刺激し、大きな夢の実現に向けての橋渡しができるようサポートしたいと考えています。宮津天橋高校加悦谷学舎で待っています。

令和元年度 第7号(12月)

■ ボランティア活動をとおして、世代を超えた交流

11月10日(土)、与謝野町の特定非営利活動法人まるっと丹育様が主催する「やきいも大会 with にいちゃん・ねえちゃん」のボランティアスタッフとして、7名の生徒が参加しました。やきいもの準備や提供をはじめ、受付業務や炊き出しの準備と炊き出しの提供、写真撮影の際の子どもたちの着替えのサポートなど様々な業務に従事しました。200名を超える来場者があり、生徒は充実感を感じながら業務にあたっていました。

ボランティアスタッフには、他校の高校生や大学生も参加しており、業務をとおして本校以外の方々との交流を深める機会にもなりました。普段することのできない体験や、学校内で出会うことがない人たちとの交流をとおして、ボランティア活動の楽しさを知る時間となりました。



ボランティアに参加する生徒

■ 小学生が来校し、スポーツ交流でパワー全開！



トレーニング指導の様子

本校では、アスリートスポーツコースの生徒が、地域の小学生にトレーニング指導を行う「スポーツ交流」を定期的に行っています。11月13日(水)、三河内小学校の児童の皆さんが本校に来校し、スポーツ交流を行いました。普段とは違う環境で取り組むトレーニング指導に児童の皆さんも楽しく取り組んでくれました。

2学期は、岩滝小学校、三河内小学校、桑飼小学校の138名の児童の皆さんにトレーニング指導をしました。毎回指導する人数も年齢も異なる児童たちへのトレーニング指導は、アスリートスポーツコースの生徒にとって貴重な経験を積む機会となり、その経験をとおして、大きく成長することができました。

■ 【3年生】続々と進路が決定！！

2学期に入り、就職希望の生徒は入社試験が始まり、進学希望の生徒は推薦入試が始まっています。すでに就職では国家公務員を含め、多数内定をいただいています。また、進学においても、国公立大学をはじめ、私立大学や専門学校の合格通知が続々と届いています。

本校では、それぞれの希望進路実現に向けて、入社試験や推薦入試の面接対策、入試に必要な学習などに、2年次から取り組んでいます。希望進路の実現のために、日々努力を重ねてきた結果が内定や合格につながっています。今後も補習、個人指導などとおして、生徒たちを全面的にサポートしていきます。



就職激励会の様子



京都府立加悦谷高等学校

京都府与謝郡与謝野町字三河内810

電話：0772-42-2171

FAX：0772-42-2172

電子メール：

kayadani-hs@kyoto-be.ne.jp

加悦高 キャッチフレーズ

3つのシン【真、信、伸】

- 真剣で真の教育
- 信頼関係にもとづく教育
- 伸ばす教育

生徒たちの学校生活なども更新中！
Web サイトもご覧ください

加悦谷高校

検索

高校HPの
QRコード⇒



◆書道部◆

丹後高等学校文化祭
団体 奨励賞

奨励賞(個人)

坂根真奈美さん(3年 江陽中)

京都高等学校総合文化祭
優秀賞

吉田絢音さん(3年 江陽中)

◆ウェイトリフティング部◆

レディースカップ 全日本女子

選抜 準優勝！

女子55kg級

武藤理恵瑠さん(2年 橋立中)

スナッチ 72kg 1位

ジャーク 90kg 2位

トータル 162kg 準優勝

地域貢献

◆合唱部◆

アカペラ(マイクパフォーマンス)を
披露しました！

<披露したイベント>

- ・ 四社区民文化祭
- ・ PRたんごフェス

◆書道部◆

与謝野町内の色々な行事の題字を
書きました！！

- ・ 加悦高同窓会(ビッグバンドコンサート)
題字ならびに校歌
- ・ 職業体験イベント「しよくの駅」オブジェ
- ・ 与謝野町 俳句大会 告知用ポスター

◆美術部◆

加悦高同窓会(ビッグバンドコンサート)
の看板を作成しました！

■【英語】レシテーションコンテストで練習の成果を発揮！

2年生が、11月に英語の授業を活用してレシテーション(暗唱)コンテストを行いました。事前に各講座で予選を行い、クラスで選ばれた合計11名がコンテストに臨み、発表しました。どの発表者も緊張を感じつつも、学年全員の生徒の前で堂々と、暗唱文を発表しました。

コンテストをとおして、自分の苦手な部分に気づいたり、自信をつけるきっかけにするなど、各人ステップアップの機会となりました。



レシテーションコンテスト上位入賞者・特別賞受賞者

■「性に関する教育講演会」で命の大切さを学ぶ



性に関する教育講演会の様子(3年生)

保健学習として、3年生は「命の授業～助産師からのメッセージ～」、2年生は「性暴力被害防止教室」、1年生は「LGBTって何？」をテーマに、その分野で活躍される講師の方々をお招きして、性に関する教育講演会を開催しました。

各学年、互いの性を尊重し認め合うことの大切さや命の尊さについて考える時間となりました。また、「トラブルに遭ったときに一人で抱え込まない」ことを再認識する機会にもなりました。

部活動紹介

Vol.10 囲碁部

Q1. 部活動の雰囲気は？

2018年に復活した部活です。囲碁をメインに取り組んでいますが、その時の気分でオセロなど色々なボードゲームなどをすることもあります。兼部している部員もいて、自由な感じで、のびのび活動しています。

Q2. 中学生のみなさんへメッセージ

丹後通学圏で唯一囲碁部がある高校です。大会での入賞を目指して頑張っています。誰でも気軽に入部してください！



Vol.11 バレーボール部

Q1. 部活動の雰囲気は？

スパイクやサーブなど、基本を大切に頑張って取り組んでいます。先輩後輩関係なく、楽しく明るく元気に活動しています。

Q2. 中学生のみなさんへメッセージ

人数が少なく大変な部分もありますが、顧問の先生は熱心に指導して下さいます。ぜひ加悦谷学舎と一緒にバレーをしましょう！



Vol.12 ESS

Q1. 部活動の雰囲気は？

週に2回活動しています。ALTの先生や部活のメンバーと英語でとても楽しく会話をしています。(時々日本語も交えています。)

Q2. 中学生のみなさんへメッセージ

他の部活とも兼部出来ます。ぜひ入部してください！ Come on join us!!!

